

- 5点①足形にへこむ旧道夏落葉 友子
- 4点①政治家のあまたの嘘や七変化 明美
- 4点 初夏の少年棋士の攻め将棋 明美
- 3点①未央柳活け金婚の祝いとす ヤエ子
- 3点①電車待つ子の爪光る西日かな かおる
- 3点①大西日ひと傷つくる言葉降る 守
- 3点 サルビアの明るき中の献血車 幸
- 3点 ジョギングの西日届かぬ辺りまで 明美
- 2点①太陽の熱かすかに残る夏帽子 明美
- 2点①西日浴ぶデータカードの薄埃 明美
- 2点 青田波なほ語りつぐ一揆の碑 才美
- 2点 新鮮野菜どれも百円朝涼し ヤエ子
- 2点 子燕の口全開や雨上がる 友子
- 2点 展帆の白服昇るマストかな かおる
- 2点 夏空や解帆作業声揃へ かおる
- 2点 緑蔭や異国ことばを詩と聴く 才美
- 2点 追ひ掛けて来し夏至の夜の波頭 守
- 2点 落武者の斃れしところ水芭蕉 守
- 2点 山寺の杖拝借す青葉風 友子
- 1点①和宮は紫陽花となる阿弥陀寺 友子
- 1点①対角に汗のラケット振り切りし 明美
- 1点 漠とした不安の一つ大西日 守
- 1点 夜半の夏筆にじませて相聞歌 才美
- 1点 絵画展に命洗わる月下美人 幸
- 1点 ブルースにピアノが絡む梅雨の星 才美
- 1点 どくだみ茶作りし指の香の強き ヤエ子
- 1点 汝またその日暮らしや青蜥蜴 守
- 1点 夕焼や組体操の練習日 守
- 1点 ふもとまで間近や桐の花こぼる 友子
- 1点 カジノ誘致へ抗議のデモや大西日 友子
- 1点 あとずさり後一步なり後がない 真壽
- 1点 夏野原入ったきりの親子犬 かおる
- 1点 父の日や亡き人想ふ鰻重 直子
- 1点 栗の花葉覆ふほどに匂ひ濃し ヤエ子
- 1点 さりげなく幼名呼びぬ水中花 才美
- 1点 八つ橋に腹這つて撮る花菖蒲 ヤエ子
- 1点 揚羽立つ真昼の無音散らしつつ 才美

※

- 父の日や文房四宝揃へたり かおる
- 覚醒の前頭葉や今年竹 守
- 廊下拭き剃髪りりしや汗ひかる 幸
- 少女らの夏の席上揮毫かな かおる
- 短夜の夢にイルカの歌を聴く 才美
- 鳥の子や轢かれし道に西日さし 邦子
- 作業ゴンドラ伸びゆくことに夏涼し かおる
- 穢れなき時の短し片かげり 守
- あぢさゐを透かして光る由比ヶ浜 友子
- 曼殊沙華修羅刈る鎌を見失ふ 才美
- 師も生徒も共に老いけり桜桃忌 友子
- 湧きおこる風韻しづか夏の霧 守
- 庭先に鎌倉びわがこぼれるる さよ子
- ベランダにそつと咲いてた紅のバラ さよ子
- まむし札に音を作りて一夜城 幸
- 独り居や初夏の風入れラジオ聴く 邦子
- 結び上げた高島田の鬘六月の婚 幸
- 青竹や水の流るる長谷寺に さよ子
- 夏草に埋もる畑作堪へ難し ヤエ子
- 梅雨嵐一步一步に危険あり 直子
- 梅雨寒やcd聴きつ模写する絵 ヤエ子
- ロンドンの衛兵見るや夏来る 真壽
- 十六の井戸の洞窟滴れる 友子
- とんぼうに私の駅を開けてをく 才美
- 制服はいづこも凜凜し夏姿 真壽
- 焼香し柩出るまで片蔭に 邦子
- 記念祭液体窒素でボール破る 直子
- 柿若葉分譲さるる平家かな かおる
- 試験管振りし試薬や七変化 明美
- 夏の日や仕事の終い顔洗う 真壽
- 移築せし古民家のカフェかき氷 守
- 梅雨晴や引きこもり避け映画見る 直子
- 道端の転がる実梅七つ八つ ヤエ子
- 向日葵の土中に埋もる錨の緒 才美
- 長谷寺や天井見あげ花が咲く さよ子
- 潮浴びや子四人連れて山越へて かおる
- 夏蜜柑味は上々初ちぎり 邦子
- 風通る所に大の字梅雨晴間 ヤエ子
- 床の間に一朵生きてる紫陽花が 真壽

出逢う人乗つて羽ばたく梅雨来る さよ子
母の日やひとつ残りしみやげもの かおる
西日受けたんぽぽ眠り緑の庭 直子
梅雨めくや朝の散歩も物憂くて 邦子
熱中症謎の深まるサスペンス 明美

「事務局からお知らせ」

○七月旬会

七月二十三日（日）、午後一時から、旭区民文
化センター（サンハート）で行ないます。

○八月は、旬会は休みです。

○九月旬会

九月二十四日（日）、午後一時から、旭区民文
化センター（サンハート）で行います。